

特定非営利活動法人 草加市カヌー協会

草加パドラーズ

★草加パドラーズ事務局 info@soka-paddlers.com

注意喚起！最近の釣り糸は強力



【活動報告】 6月22日（土曜日）

【天候】 晴れ 気温32.7度 水温21.4度 微風

【参加メンバー】 遠藤（本日のリーダー）、石田（健）、
澁谷（満）、中島、中村、吉良（陸上）、
大原（陸上）、間宮（陸上）（8名）

【目的地】 蒲生

【回収ゴミ】 30Lゴミ袋 9袋、コーン 1個、
発砲スチロール 1箱、木材 3本

【記録】 遠藤

【構成】 井坂

トピックス



満月となる大潮の日、潮の引きが強く、蒲生までがいつもより遠く感じられましたが、

出航前は、事前に目印をつけていた水面下の自転車を吊り上げようと、狙いを定めていました

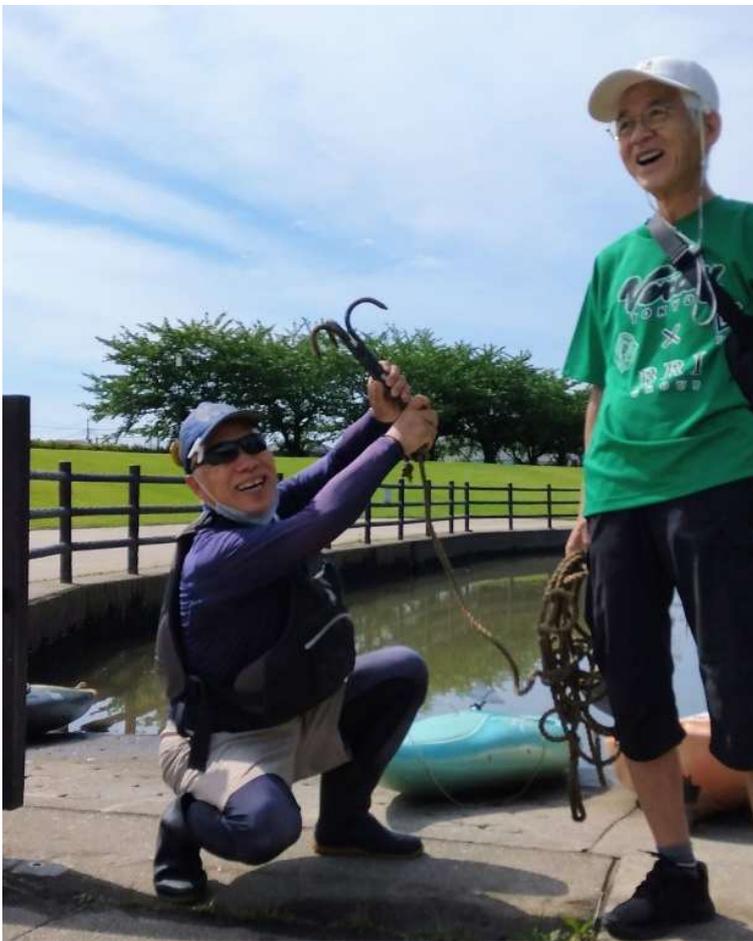
ロープの先にフックをつけた道具で岸側から大物の自転車を吊り上げようという計画です

自転車水没の場所は東武線高架下を少し上流にいった右岸近く

カヌーで近づいて、引き上げ可能かの感触を確かめたところ、難しいと判断

現場確認するにとどめました

自転車を吊り上げることはできませんでしたが、釣り人が残した釣り糸は多く見受けられました。



「注意喚起！」

釣りを愛好する石田さん曰く、「綾瀬川は釣りゴミが少なく、同じ釣りをする者として嬉しく思っていました。

しかし最近釣りゴミが増えてきました。

本日は長い釣り糸を3本回収しました。



最近の釣り糸は強力です。手袋をしていても、手に巻き付けて引っ張ると大怪我をする危険があります。

(手に絡んで艇が流されると落水の危険も)

釣りをする人は専用のラインブレイカーを準備するほどです。

根掛かりしている釣り糸を回収する時は、棒状の物に釣り糸を巻き付けて引っ張るなど、安全対策が必要です。

との貴重な意見をいただきました

最近の強度を増している釣り糸を不用意に取ろうとして、大怪我や沈（カヌーから転覆）に巻き込まれないよう、同じく釣りを愛好する中村さんからも注意喚起があり、問題発生の予兆に気づく感覚「リスクセンス」が磨かれる思いでした

リスクセンスを磨き上げ、無意識のうちに気づく状態を保ち続けられよう、思いを新たにすることが今日の釣果（魚釣りの成果）でした

(遠藤記)

